

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター武蔵新城



○事業所名	児童発達支援センターCOMPASS武蔵新城			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数)	43
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月16日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	保護者様に寄り添い、お困りことやお悩みごとがあった際にその都度出来るだけ丁寧にフィードバックを心がけ子育てに関するアドバイスを行うように努めております。	日々の連絡帳や面談、送迎時の会話を大切に共理解を深めて支援に繋げるように心がけています。 送迎時に混み合う時間帯もあり、ご説明が難しくなってしまう時には別途面談や家庭訪問等を設定させていただければと思います。 児童の成長、お困りごと、些細なことでも都度保護者様と共有していきたいと思っております。	今後も保護者様が相談しやすく安心できる事業所となるように研修や会議を通じて職員のスキルアップに努めてまいります。
3	児童が利用を楽しみに出来るように、支援内容に工夫し成長発達に向けて努めております。	「事業所に通うことが楽しい」「もっと学びたい」「今日来てよかった」と思えるような療育ができるよう工夫を心掛けております。 季節に応じてイベントを児童と一緒に企画しながら成長が実感出来るように努めております。	日々の生活に必要なスキルが身に付くように食育やお金の勉強、社会のマナー等個々の児童の発達課題に合わせて自立に向けて取り組んでいきたいと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていません。	保護者交流会の開催に関しましては、出来るだけご希望の方保護者様の個人情報保護を配慮しながら参加できるように日程調整の必要があると考えております。	まずは、保護者様にご意向の確認をおこない、開催に向けて日程調整を検討してまいります。 また、少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えてまいります。
2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますが、保護者様に分かりやすく周知がされてないと感じております。	年間を通じて定期的に地震、火災、風水害、不審者等想定避難訓練をおこなっておりますが周知が充分出来ておりませんでしたので、周知について見直ししていきたいと考えております。	生活の中で起こりうる、もしも…に備えて引き続き備えてまいります。 保護者様に安心していただけるように連絡帳や掲示物、面談を通じて分かり易くお伝え出来るようにつとめてまいります。
3			

